

P14 1歳児歯科健診に関する研究 - アンケートおよび口腔内診査結果 -

A study of Dental Health Examination at twelve months of age

- The results of a questionnaire and oral examination -

○ 井手有三

Yuzo Ide

井手小児歯科医院 (久留米歯科医師会)

Ide Pediatric Dental Clinic (Kurume Dental Association)

【目的】福岡県久留米市において、市の乳幼児歯科保健事業として平成16年度より1歳児歯科健診「はじめての歯の健康教室」が開始されている。4年間が経過し、健診から得られた1歳0か月児の現状を把握し、小児歯科保健の向上の推進に寄与することを目的とし本研究を行った。【対象及び方法】久留米市1歳児歯科健診を受診した平成16年度から19年度までの6333人中の1歳0か月児のみ4466人を対象とし、アンケートおよび口腔内診査結果を集計し検討を行った。

【結果】平均受診率は39.92%。毎年、総受診者数は増加。

アンケートの結果：①受診理由：歯科健診ついでフッ素塗布であり、フッ素塗布の希望が年々増加。

②育児の担当者：昼・夜において、母親以外の割合が年々増加。特に、夜の父親の割合が増加。③母乳飲用者：62%・哺乳瓶使用者：38%。哺乳瓶の中身：粉ミルク・茶・ジュース・水の順。④よく食べるお菓子：クッキー・せんべい・スナック菓子の順。⑤よく飲む飲み物：茶が90.4%。⑥コップで飲む練習を行っているもの：82.8%。⑦歯を磨いてあげる：72% ⑧フッ素塗布を希望する：93.7%。

口腔内診査の結果：①歯の萌出 \bar{A} 98.61%

\underline{A} 92.61% \underline{B} 78.62% \bar{B} 55.46% ②歯の清掃状態：良好 85.3% ③う蝕罹患型：O1 83.9%・O2 15.7%・A 0.4%・B 0%・C 0.04%。う蝕罹患率：0.41%④軟組織の異常（局所）：19.4% ⑤フッ素塗布を実施したもの：95.9%であった。